2024 年度事業報告書

（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）

2024 年度活動テーマ

持続可能な社会を共創する

～ 生活者とともに歩む、持続可能な社会の実現に向けて～

今年度は、以下のとおり活動テーマを掲げ、活動を実施した。

1. 支部制度での運営からひとつのヒーブとしての活動に変わり、会員が協議会活動の運営や分科会活動に主体的に関わることで一体感を持った活動ができたことにより、異業種交流の特徴を活かした活動を実施した
2. 活動テーマに沿い、持続可能な社会の実現に向けて会員の知識醸成を目的に月例研究会を企画・運営した
3. 月例研究会や講師派遣等の協議会活動ついてホームページやマスコミ等を活用した情報発信を実施した
4. 消費者志向経営や男女共同参画等の推進に向けて、行政の委員会や大学等への講師派遣を積極的に実施した

2024 年度代表理事　鈴木　聖子

Ⅰ．2024 年度事業実績

１．理事会

代表理事の諮問機関として協議会運営を実施、「理事会だより」を通じ会員へ協議会活動の運営についてフィードバックを実施した。

(１)理事会の開催

以下のとおり、理事会を実施した。

理事会	4 月 19 日(金) 7 月 10 日(水) 10 月 10 日(木) 1 月 10 日(金)	5 月 9 日(木) 8 月 7 日(水) 11 月 11 日(月) 2 月 5 日(水)	6 月 13 日(木) 9 月 10 日(火) 12 月 12 日(木) 3 月 5 日(水)

(２)行政・関連団体等が主催する行事への参画

以下のとおり、行政の委員会や会議等へ、理事を中心に参画した。

実施日		内容	主催	出席者
4 月 18 日	(木)	消費者問題調査会	自民党 政務調査会	代表理事 鈴木聖子
4 月 23 日	(火)	第 29 回消費者志向経営に関する連絡会	消費者庁	代表理事 鈴木聖子
5 月 15 日	(水)	第 30 回消費者志向経営に関する連絡会	消費者庁	代表理事 鈴木聖子 理事　島田絵美
5 月 17 日	(金)	内閣第一部会・消費者問題調査会 合同会議	自民党 政務調査会	代表理事 鈴木聖子
6 月 6 日	(木)	国民生活産業・消費者団体連合会　記念パーティ	生団連 国民生活産業・消費者団体連合会	代表理事　鈴木聖子
6 月 19 日	(水)	第 31 回消費者志向経営に関する連絡会	消費者庁	代表理事 鈴木聖子 理事　島田絵美
6 月 27 日	(木)	第 1 回デジタル社会における消費取引研究会	消費者庁	特別会員　宮木由貴子
6 月 29 日	(土)	NACS 西日本支部つどい	NACS	代表理事　鈴木聖子
7 月 17 日	(水)	第 32 回消費者志向経営に関する連絡会	消費者庁	代表理事 鈴木聖子 理事　島田絵美 理事　小林奈巳
7 月 23 日	(火)	15 周年記念シンポジウム「15 Years Forward ～ 消費者庁 15 年の歩みと未来への展望～」	消費者庁	代表理事 鈴木聖子 理事　島田絵美
7 月 24 日	(水)	消費者志向経営優良事例選考委員会	消費者庁	代表理事 鈴木聖子 理事　島田絵美 理事　小林奈巳
7 月 25 日	(木)	第 2 回デジタル社会における消費取引研究会	消費者庁	特別会員　宮木由貴子
7 月 30 日	(火)	第 6 期消費者教育推進会議	消費者庁	特別会員　宮木由貴子
7 月 30 日	(火)	消費者スマイル基金　消費者志向経営セミナー	消費者スマイル 基金	代表理事 鈴木聖子 理事　小林奈巳

実施日		内容	主催	出席者
9 月 6 日	(金)	消費者問題調査会	自民党 政務調査会	代表理事代表理事 鈴木聖子 理事　島田絵美鈴木聖子
9 月 18 日	(水)	第 3 回デジタル社会における消費取引研究会	消費者庁	特別会員　宮木由貴子
9 月 18 日	(水)	第 33 回消費者志向経営に関する連絡会	消費者庁	代表理事 鈴木聖子 理事　島田絵美
10 月 16 日	(水)	第 34 回消費者志向経営に関する連絡会	消費者庁	代表理事 鈴木聖子 理事　島田絵美
11 月 20 日	(水)	第 4 回デジタル社会における消費取引研究会	消費者庁	特別会員　宮木由貴子
11 月 20 日	(水)	第 35 回消費者志向経営に関する連絡会	消費者庁	代表理事 鈴木聖子 理事　島田絵美
12 月 3 日	(火)	男女共同参画推進連携会議(全体会議)	内閣府 男女共同参画室	代表理事　鈴木聖子
12 月 4 日	(水)	消費者問題調査会	自民党 政務調査会	代表理事 鈴木聖子
12 月 5 日	(金)	令和 6 年度消費者志向経営優良事例表彰 選考委員会	消費者庁	代表理事 鈴木聖子 理事　島田絵美 理事　小林奈巳
12 月 13 日	(金)	消費者問題調査会	自民党 政務調査会	代表理事　鈴木聖子
1 月 14 日	(火)	第 37 回消費者志向経営に関する連絡会	消費者庁	代表理事 鈴木聖子 理事　島田絵美
1 月 15 日	(水)	ACAP 賀詞交換会	ACAP	代表理事 鈴木聖子
1 月 24 日	(金)	第 5 回デジタル社会における消費取引研究会	消費者庁	特別会員　宮木由貴子
1 月 28 日	(火)	消費者問題調査会	自民党 政務調査会	代表理事　鈴木聖子
2 月 18 日	(火)	消費者志向経営優良事例表彰式	消費者庁	代表理事　鈴木聖子 理事　　小林奈巳
3 月 4 日	(火)	消費者問題調査会	自民党 政務調査会	代表理事　鈴木聖子
3 月 7 日	(金)	第 6 回デジタル社会における消費取引研究会	消費者庁	特別会員　宮木由貴子

(3)税理士相談

染谷税理士と適宜面談を実施し、会計および事業活動の進捗状況を報告するとともに会計の適正運用について確認・相談を実施した。

2．研究会推進グループ

会員の能力・資質の向上およびネットワーク醸成に向け、以下の取り組みを通じて会員の積極的な参画意識を高め、会員相互のコミュニケーション強化・支援を図った。

(1) 2024 年度(第 22 回)総会・公開講演会および月例研究会の運営

・会場と Web 会議サービス(Zoom)を用いたハイブリッド形式での月例研究会を運営した。
・協議会活動への周知を目的とし、一般の方も参加できる公開講演会を適宜実施した。
・会員間の情報共有を目的とし、講演会・分科会活動の動画を撮影し、YouTube にて配信した。

【月例研究会詳細】

No.		実施日	講演テーマ・講師	出席者数
1	4 月度 公開講演会	4 月 19 日(金)	◆公開講座 「我が国の男女共同参画の現状と課題」 講師:内閣府男女共同参画局 局長 岡田恵子氏 ※総会については、【グループ活動】３．組織の活性化を図るグループ(１)を参照。	総会　　41 名 公開講演会 77 名
2	5 月度 月例研究会	5 月 24 日(金)	◆分科会説明・会員自己紹介 ◆分科会交流会／茶話会	29 名
3	6 月度 月例研究会	6 月 28 日(金)	◆分科会活動 ◆セミ公開講座 ①消費者教育の取組と新教材について 講師:消費者庁 消費者教育推進課長 山地あつ子氏 ②「消費者白書」について 講師:消費者庁参事官 調査研究・国際担当　柳沢信高氏	分科会 26 名 講演会 50 名
4	7 月度 月例研究会	7 月 26 日(金)	◆分科会活動 ◆公開講座 「進化する AI に追いつけ！ AI が変える顧客対応と業務効率化」 講師：第一生命経済研究所ライフデザイン研究部 主席研究員 柏村祐氏	分科会 31 名 講演会 126 名
5	8 月度 月例研究会	8 月 28 日(水)	◆分科会活動 ◆セミ公開講座 「カスハラから社員を守る～企業として取り組むべき対策とカスハラを生まないお客様対応～」 講師：日本菓子 BB 協会事務局長 田中美津子氏	分科会 31 名 講演会 116 名
6	9 月度 月例研究会	9 月 17 日(火)	◆分科会活動 ◆セミ公開講座 「クラダシの事業と生活者との共創について」 講師：株式会社クラダシ 代表取締役会長 関藤竜也氏	分科会 28 名 講演会 51 名
7	10 月度 月例研究会	10 月 22 日(火)	◆分科会活動 ◆ヒーブ協議会活動中間報告 セミ公開講座 「明治安田の持続可能な社会づくりに 貢献する取組み」 講師：企画部 サステイナビリティ経営推進 部長 来住慎一氏／主任スタッフ 青木千佳氏	分科会 23 名 講演会 56 名
8	11 月度 月例研究会	11 月 15 日(金)	◆分科会活動 ◆セミ公開講座 「企業価値を高める事業継続とは！？ ～BCP をビジネススキルに～」 講師：株式会社かんがえる防災 代表取締役 高木敏行氏	分科会 26 名 講演会 44 名
9	12 月度 月例研究会	12 月 19(木)	◆分科会活動 ◆セミ公開講座 「男性講師が語る！女性の健康課題 解決の重要性と最新フェムテック」 講師：Femtech Japan 代表 野口英俊氏	分科会 28 名 講演会 44 名
10	1 月度 月例研究会	1 月 28 日(火)	◆分科会活動 ◆公開講座 「味の素グループの ASV 経営 ～生活者との共創を目指す取り組み」 講師：味の素株式会社 執行役常務 森島千佳氏	分科会 26 名 公開講演会 63 名
11	2 月度 月例研究会	2 月 28 日(金)	◆分科会活動 ◆セミ公開講座 「資生堂のサスティナビリティ ～事業を通じた社会価値創造～」 講師：株式会社資生堂 サスティナビリティ戦略推進部長 中村亜希子氏	分科会 27 名 講演会 63 名

No.		実施日	講演テーマ・講師	出席者数
12	3 月度 月例研究会	3 月 19 日(水)	◆分科会活動 ◆分科会活動最終報告発表 セミ公開講座 「編集者と考える『伝わる表現』とは」 講師：株式会社都恋堂 代表取締役 小林奈巳氏 （日本ヒーブ協議会理事）	分科会 24 名 講演会 53 名

(2)分科会の運営

下記２つの研究テーマに分かれ、情報交換や議論を積極的に実施した。

◆お客様対応を考える分科会

お客様対応業務に従事しているメンバーが集まる分科会のため、最新の動向や各企業の取り組みの情報交換を中心に分科会活動を推進。特に社会問題ともなっているカスタマーハラスメント対策では、取り組み状況を相互に共有し合い、自社への持ち帰りや実際に自社活動へ反映している企業もあり、とても有意義で満足度の高い分科会活動となった。

◆生活者共創分科会

「共創」をテーマに、ディスカッションや自社事例の共有を経て、先進企業３社への訪問を実施。各自の学びを言語化し、分科会として社会的視点を養うためのアプローチ等をまとめていくなかで、実務での実践力を養うことができた。メンバーで築き上げていったそのプロセス自体も「共創」であり、チーム力が強化されたことで、各自のリーダーシップやマネジメント力の向上にも貢献できた。

３．組織の活性化を図るグループ

(1)2024 年度(第 22 回)総会の運営

会場と Web 会議サービス(Zoom)を用いたハイブリッド形式で定時社員総会を開催した。

役割		担当
司会	総合司会	目黒 冴香　森永乳業株式会社
議長団	議長	篠　かおり　アフラック生命保険株式会社
	書記	佐藤　美保　大樹生命保険株式会社
報告者	2023 年度事業報告	2023 年度代表理事：中村尚美　日新製糖株式会社
	2023 年度決算報告	2023 年度会計：鈴木聖子　明治安田生命相互会社
	監事による事業 及び会計監査報告	監事：片岡まり　一般社団法人株主と会社と社会の和 監事：林真由美　アサヒビール株式会社
	2024 年度役員選任	選挙管理委員長：杉本美穂　ライオン株式会社
	2024 年度事業計画	2024 年度代表理事：鈴木聖子　明治安田生命相互会社
	2024 年度予算計画	2024 年度会計：島田絵美　三菱自動車工業株式会社

(2)協議会運営の見直し及び会員への共有

シンプルそしてスピード感を持った協議会運営を実施するとともに、諸規則変更や今後の協議会活動等についての協議等を実施した。

①　「理事会だより」の発行

理事会での議事事項を「理事会だより」にて会員へフィードバックを実施

②　2025 年度役員選出のための選挙管理委員会補佐

現職の代表理事が設置・委任した 2025 年度役員選出のための選挙管理委員会を補佐した

【選挙管理委員会】

	氏名	会社名
委員長 委員	中村尚美 杉本美穂	ウェルネオシュガー株式会社 ライオン株式会社

４．広報グループ

（1）「レポートヒーブ」の作成

下表の通り、機関誌「レポートヒーブ」2025 年度版を作成した。

名称	発行予定年月	内容
レポートヒーブ 83 号	2025 年 4 月	・当協議会の活動目的や会員情報・組織体制等を掲載 ・当協議会の 2024 年度の活動内容(月例研究会、分科会、講師派遣、行政への参画など)の紹介

（2）講演会等への講師の派遣

下表の通り、大学や団体等への講演会等へ講師を派遣した。

実施月	主催	テーマ	講師
2024 年 6 月	関西学院大学	経済学部「経済事情 E」(市場経済と消費者問題) 企業と生活者をつなぐ「経済事情 E」	元芳　晃子
2024 年 8 月	(一財)大阪府男女共同参画推進財団	女子高校生のためのサマースクール 「ガールアップセミナー2024」	鈴木　聖子
2024 年 12 月	神戸学院大学	共通教育「現代の社会(消費者問題)」 「企業と生活者をつなぐ～消費者の声の反映～	植村　知佐子

（3）プレスリリース等の配信

プレスリリース配信サービス PR Times を用い、下表の通り同社 Web ページを通じてニュースリリース等を配信した。また、当協議会ホームページにおいても、ニュースリリース等を掲載した。

配信日	タイトル
2024 年 5 月 14 日	「持続可能な社会の共創」を目指す日本ヒーブ協議会、46 年目の新体制が始動

（4）マスコミ等への対応

マスコミ等からの取材・寄稿依頼に対応した。掲載記事は下表の通り。

媒体名	発行者	掲載日	タイトル
ニッポン消費者新聞	日本消費者新聞社	2024 年 5 月 1 日号	日本ヒーブ協議会　新体制確認、活動推進 鈴木聖子さん新代表理事に
ニッポン消費者新聞	日本消費者新聞社	2024 年 6 月 1 日号	消費者問題はいま　提言二〇二四
消費と生活	消費と生活社	2024 年 7・8 月号	日本ヒーブ協議会、新代表理事に鈴木聖子氏
ニッポン消費者新聞	日本消費経済新聞社	2024 年 8 月 1 日号	AI との共創を検討、今後の活動に反映 日本ヒーブ協議会　公開講演会開催
日本消費経済新聞	日本消費経済新聞社	2025 年 1 月 1 日号	【年頭所感】代表理事　鈴木　聖子 持続可能な社会の共創に向けて
ニッポン消費者新聞	日本消費者新聞社	2025 年 1 月 1 日号	【年頭所感】代表理事　鈴木　聖子 生活者と企業人の視点重視
消費と生活	消費と生活社	2025 年 1・2 月号	【年頭所感】代表理事　鈴木　聖子 持続可能な社会の共創を目指して
消費と生活	消費と生活社	2025 年 3・4 月号	日本ヒーブ協議会　公開講演会

Ⅱ．組織

【役員】

代表理事	鈴木　聖子	明治安田生命保険相互会社
副代表理事	島田　絵美	三菱自動車工業株式会社
理事	小林　奈巳	株式会社 都恋堂
監事	花田　泉	合同会社 Honestpursuit
監事	臼木　淑子	株式会社キッズ・プランニング

【会員数】2025 年 3 月 31 日現在

正会員	44 名
休会	1 名
個人会員	4 名
賛助会員(法人)企業数	20 社
賛助会員(個人)	11 名
特別会員	22 名

【事務局】

〒151-0053
東京都渋谷区代々木 2 丁目 30 番 4 号Ｃ-002
℡03-6869-0428
URL　http://www.heib.gr.jp
E-mail:heib-jimukyoku@heib.gr.jp
志保沢　久子
助川　文緒

2024年度 収支決算報告書

自　2024年 4月　1日
至　2025年 3月 31日

一般社団法人 日本ヒーブ協議会

１．一般会計

＜収入の部＞

（単位：円）

科　　目	予　算　額	決　算　額	増　　減
前　期　繰　越　金	881,589	881,589	0
会　　費			
正　会　員	2,700,000	2,600,000	100,000
個　人　会　員	90,000	72,000	18,000
小　　計	2,790,000	2,672,000	118,000
入　会　金			
正　会　員	0	30,000	△ 30,000
個　人　会　員	0	0	0
小　　計	0	30,000	△ 30,000
賛　助　会　費			
法　人	900,000	1,000,000	△ 100,000
個　人	45,000	85,000	△ 40,000
小　　計	945,000	1,085,000	△ 140,000
雑　収　入			
預　貯　金　利　息	0	5,378	△ 5,378
特　別　例　会　費	10,000	0	10,000
そ　の　他	140,000	56,600	83,400
小　　計	150,000	61,978	88,022
収　入　合　計	3,885,000	3,848,978	36,022
総　　合　　計	4,766,589	4,730,567	36,022

＜支出の部＞

（単位：円）

科　　目	予　算　額	決　算　額	増　　減
活 動 費	1,445,500	672,118	773,382
理事会運営費	15,000	27,354	△ 12,354
研究会推進活動	795,500	369,777	425,723
組織の活性化を図る活動	320,000	67,617	252,383
広報活動	315,000	207,370	107,630
運　営　費	3,848,000	3,491,737	356,263
地代家賃	580,800	638,687	△ 57,887
人件費	2,100,000	1,872,202	227,798
税理士報酬	367,200	367,200	0
運賃・通信費	250,000	207,478	42,522
交通費	130,000	127,790	2,210
会議費	10,000	0	10,000
消耗品費	100,000	54,776	45,224
印刷費	50,000	87,234	△ 37,234
支払手数料	50,000	49,148	852
交際費	10,000	0	10,000
租税公課	100,000	87,222	12,778
雑費	100,000	0	100,000
支　出　合　計	5,293,500	4,163,855	1,129,645
当 期 剰 余 金	△ 1,408,500	△ 314,877	△ 1,093,623
総　　合　　計	3,885,000	3,848,978	36,022

2．特別会計

＜ホームページ構築積立金＞

	積　立　額	支　出　額	残　　高
前　期　繰　越			548,922
支　出　額		192,000	356,922
残　　高			356,922

貸　借　対　照　表

2025年3月31日現在

一般社団法人　日本ヒーブ協議会

（単位：円）

資産の部		負債及び剰余金の部	
現　金	79,292	預　り　金	57,743
普　通　預　金	10,224,140	未　払　費　用	0
前　払　費　用	0	未　払　金	0
電　話　加　入　権	72,800	前　受　金	228,000
保　証　金	35,000	基　本　金	6,601,855
		調査費積立金	200,000
		周年行事積立金	2,400,000
		ホームページ構築積立金	356,922
		前期繰越正味財産額	881,589
		正味財産減少額	△ 314,877
合　　計	10,411,232	合　　計	10,411,232

正味財産増減計算書

（2024年4月1日～2025年3月31日）

（単位:円）

科　　目	金　　額
1増加の部	
正味財産増加額	
調査費積立金取り崩し	200,000
周年行事積立金取り崩し	2,400,000
増加額合計	2,600,000
前期繰越正味財産額	881,589
当期損失　正味財産減少額	△ 314,877
次期繰越正味財産額	3,166,712

財産目録

2025年3月31日現在

（単位:円）

科目	金額	科目	金額
Ⅰ資産の部		Ⅱ負債の部	
１.流動資産		１.流動負債	
現金　手許有高	79,292		
普通預金　三菱UFJ銀行原宿支店	9,765,477	前受金　翌期会費	228,000
〃　〃　（関西支部）	184,800	預り金　源泉所得税	46,372
〃　ゆうちょ銀行　（九州支部）	273,863	講師預り金	11,371
流動資産合計	10,303,432	流動負債合計	285,743
２.固定資産			
家賃保証金Ｙ．Ｃ．Ｓ	35,000		
電話加入権	72,800		
固定資産合計	107,800		
資　産　合　計	10,411,232	負　債　合　計	285,743

監査報告書

定款第 32 条より 2024 年度の会務並びに会計につき監査を行った結果、下記のとおり報告いたします。

記

１．会務は滞りなく運営され、予算の執行状況は適正である。

２．現金、預金については適正、確実に管理保管されている。

３．帳簿および証拠書類は正確に記入、保存されている。

2025 年 4 月 7 日

一般社団法人　日本ヒーブ協議会

監事　大野　泉

監事　臼木　淑子